

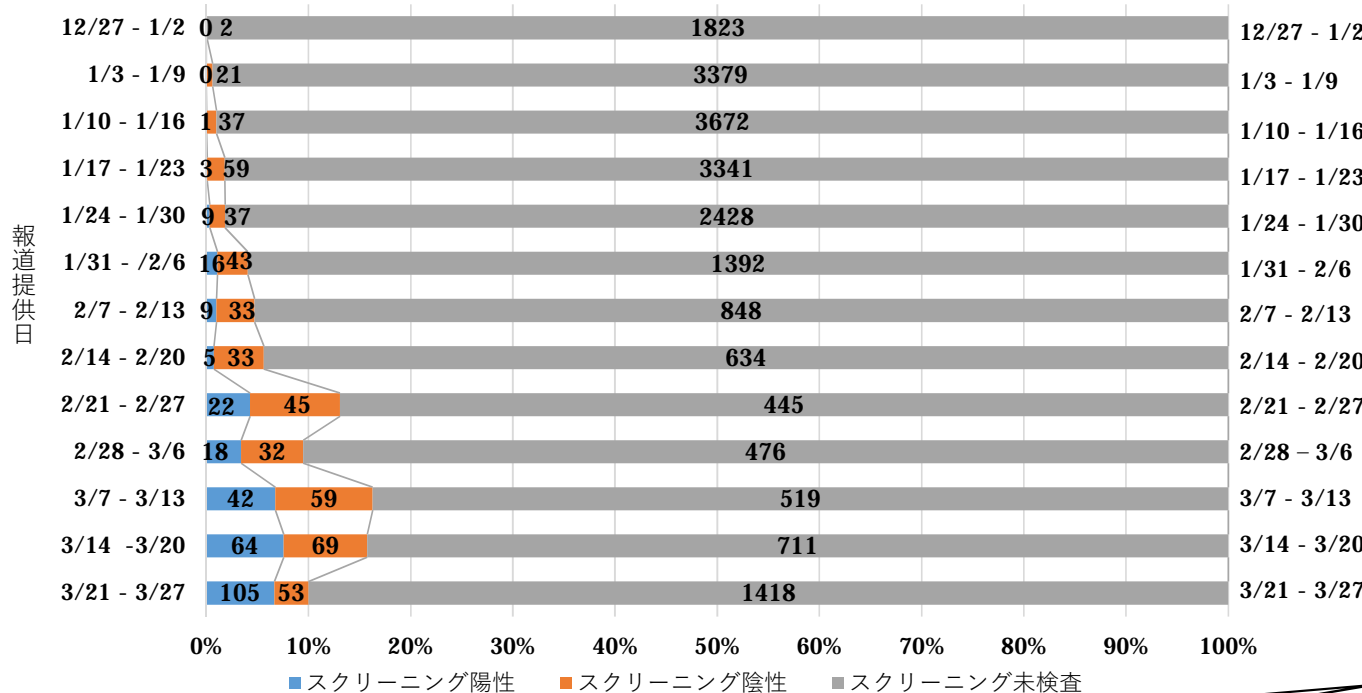
変異株PCR検査（スクリーニング検査）における陽性判明率

資料 1 - 2

2月下旬から、府内の新規陽性者のうち、数%が変異株であることが判明している

大阪府における変異株PCR検査の体制

- ◆ 変異株の全国的感染拡大を受けて、1/20より変異株PCR検査（スクリーニング検査）を実施。順次、検査の実施機関数を拡充し、体制を強化
- ◆ 現在、週あたり最大350件程度を実施
大阪健康安全基盤研究所（1/20～）、民間検査会社1カ所（2/12～）、民間医療機関2カ所（3/2～）



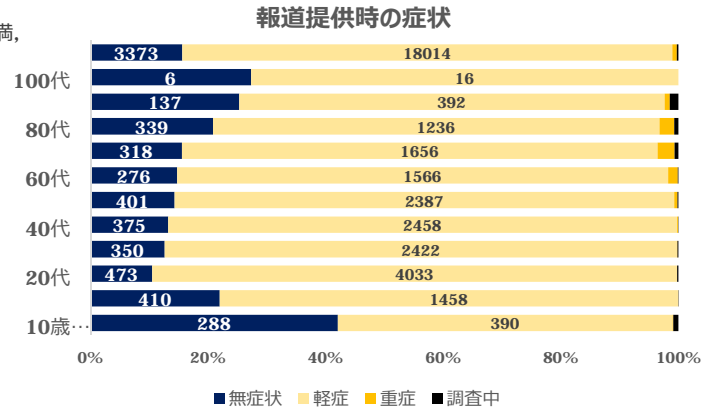
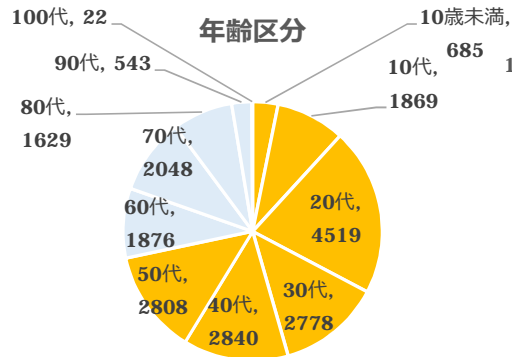
新規陽性者数 (a)	変異株PCR検査数 (b) ^{※1} [検査率 [b/a*100]]	変異株PCR陽性者数 (c)	変異株PCR検査陽性率 [c/b*100] ^{※3}	変異株PCR陽性判明率 [c/a*100]
1,825	2 [0.1%]	0	0.0%	0.0%
3,400	21 [0.6%]	0	0.0%	0.0%
3,710	38 [1.0%]	1	2.6%	0.0%
3,403	62 [1.8%]	3	4.8%	0.1%
2,474	46 [1.9%]	9	19.6%	0.4%
1,451	59 [4.1%]	16	27.1%	1.1%
890	42 [4.7%]	9	21.4%	1.0%
672	38 [5.7%]	5	13.2%	0.7%
512	67 [13.1%]	22	32.8%	4.3%
526	50 [9.5%]	18	36.0%	3.4%
620	101 [16.3%]	42	41.6%	6.8%
844	133 [15.8%]	64	48.1%	7.6%
1,576	158 [10.0%]	105	66.5%	6.7%
累計	817	294 ^{※2}	36.0%	
(左記以外)	(584)	(66)	(11.3%)	

下記以外の人を集計
 ・変異株陽性者の濃厚接触者や接触の可能性がある人
 ・変異株が確認されている国・地域への渡航歴がある人

※1 変異株PCR検査数は、大阪府内の機関で実施したものを集計
 ※2 別途、厚生労働省が実施した検査で25人が陽性判明
 ※3 変異株陽性者の濃厚接触者や接触の可能性がある人は、検体が残存している場合は、全件を検査対象としているため、陽性率は高くなる傾向

変異株スクリーニング陽性患者の療養状況（令和3年3月30日時点）

第三波（1月1日以降公表分）の陽性者（N = 21,614）の療養状況

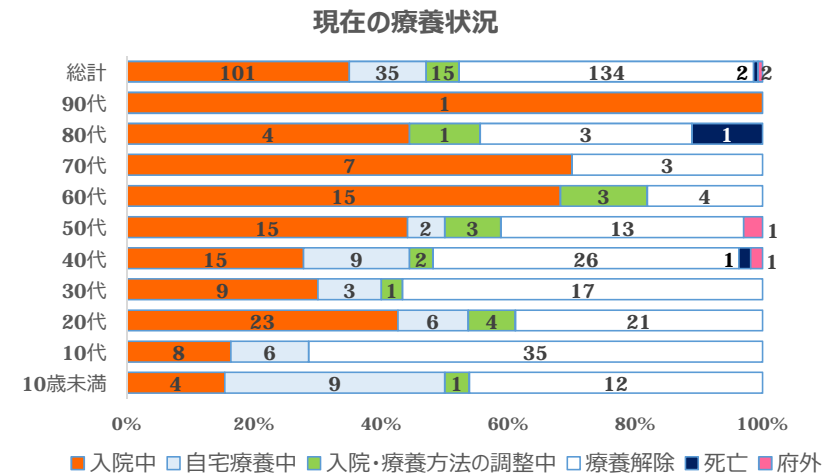
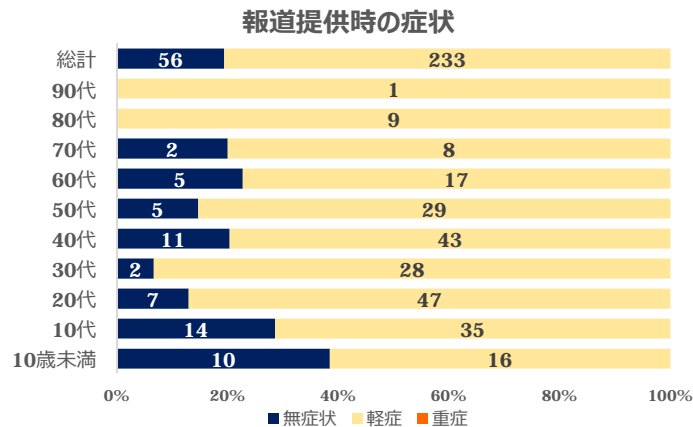
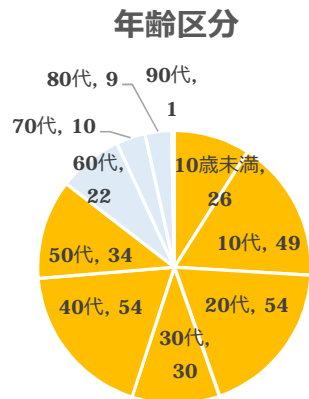


■ 40代以上の陽性者に占める重症者の割合
5.2% (612/11,764)

■ 60代以上の陽性者に占める重症者の割合
8.2% (502/6,116)

■ 全陽性者数に占める重症者の割合
2.9% (621/21,614)

変異株スクリーニング陽性事例（N = 289）の療養状況



289名中重症化した者は16名(現在は軽症化や療養解除となった者含む)

変異株スクリーニング陽性事例の母数が少ないことから、既存株の重症率等について、単純比較は困難である。